

令和6年4月17日

加盟団体代表者 様
学 校 長 様
顧問・指導者 様

釧路地区吹奏楽連盟
理事長 種 市 文 彦

安東 京平 氏によるユーフォニアム講習会について（ご案内）

早春の候 加盟団体の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度連盟では、ユーフォニアム奏者の安東京平氏によるユーフォニアム講習会を開催させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

講師の安東京平氏は、北海道芦別市のご出身で、国立音楽大学、アメリカアラバマ大学大学院で学ばれ、現在はソロ演奏活動を中心に世界中でご活躍されています。また、指導者としては国立音楽大学、桜美林大学、札幌大谷大学のユーフォニアム非常勤講師として後進の指導にもご尽力されています。当連盟との関わりでは 2022 年度、2023 年度の2回に渡って釧路地区アンサンブルコンテストの審査員としてご協力いただきました。

つきましては、次のとおり講習会を開催いたします。部員の皆様にとって、これからの活動に有益な機会になることと思いますので、ぜひ多くの皆様にご参加いただけるようご案内申し上げます。

記

- 1 期 日 令和6年5月19日（日）
【初級講習会】11:00～13:00（10:30～受付）
【中級講習会】14:00～16:00（13:30～受付）
※それぞれミニコンサートもございます。
- 2 会 場 北海道釧路北陽高等学校 4階音楽室（釧路市緑ヶ岡1丁目11番8号）
- 3 主 催 釧路地区吹奏楽連盟
- 4 講 師 安東 京平 氏（プロフィール別紙）
- 5 対 象 釧路地区吹奏楽連盟所属団体の部員・団員
【初級講習会】
 - ・小学生（経験年数は関係なく）
 - ・中学生、高校生、大学生、高専生、一般のユーフォニアム経験1年未満の方【中級講習会】
 - ・中学生、高校生、大学生、高専生、一般のユーフォニアム経験1年以上の方
- 6 内 容 基礎練習の方法、今後の活動に活かせる奏法 等
- 7 持 ち 物 楽器、譜面台、上靴、外靴入れ、筆記用具 等
- 8 受 講 料 1,000円（当日受付にてお支払いください）
※聴講は500円（引率の方は無料）
- 9 申し込み 釧路地区吹奏楽連盟ホームページからお申込みください。
締め切りは5月11日（土）午後5時までといたします。
※18:30～安東先生を囲んで懇親会を予定しております。ご出席希望の方は、お申し込み時に備考欄にご記入ください。（社会人、大学生のみ）
- 10 問い合わせ 釧路地区吹奏楽連盟
事務局 高 尾 学（釧路北陽高等学校）
TEL: 080-5597-7161 Mail: k-suiren@k-suiren.com

■ プロフィール ■

安東 京平 氏

1986年北海道芦別市生まれ。

芦別市立芦別中学校にて吹奏楽と出会いユーフォニアムを始める。矢田部賞を受賞し国立音楽大学卒業。ロームミュージックファンデーション奨学生として、アメリカアラバマ大学大学院修士課程修了。これまでにユーフォニアムを竹内広三、三浦徹、Dr.齋藤充、Dr.Demondrae Thurman (デマンドレ・サーマン)、ヒロ野口(Tp)の各氏に師事。

第24回日本管打楽器コンクールユーフォニアム部門第1位、第25回ファルコーニ国際ユーフォニアムコンペティション第1位、SERTEC(ITECレジョナルカンファレンス)ユーフォニアムソロコンペティション第1位及びユーフォニアム・チューバ4重奏コンペティション第1位(Boreas

quartet)、第2回リエクスサブラスウィーク・国際ユーフォニアムコンペティション第3位、第11回済州島金管コンペティションユーフォニアム部門第2位を受賞している。

ソロ活動では2009年よりリサイタルを定期的で開催しており、2017年初の全国5都市(札幌、仙台、名古屋、大阪、東京)を周るツアーを開催。2019年5月初のソロアルバム"DREAM"をリリース、レコード芸術誌特選版に選出されている。ITEC2019ではソリストとして招待されソロリサイタルを開催。

室内楽ではアラバマ大学の卒業生で結成したユーフォニアム・チューバ4重奏"Boreas Quartet"のメンバーとしてアメリカでレコーディングを行い、2014年デビューアルバム"The Serpent's Kiss"リリースし現在も定期的にアメリカ国内で活動をしている他、"Bottoms up Euphonium Tuba Quartet"、"FUNKARU"、"Ensemble DOSanko"、"シュピール室内合奏団"のユーフォニアム奏者としても活動をしている。

またプロの吹奏楽やオーケストラのエキストラ奏者としての活動も精力的に行い、指導者としては国立音楽大学、桜美林大学、札幌大谷大学・高校のユーフォニアム非常勤講師として後進の指導にも力を入れている。

2017年度バンドジャーナルワンポイントレッスン執筆。

ユーフォニアムを通して音楽の喜び、素晴らしさを伝えることを信念に、ユーフォニアムが様々な人の日常に浸透していくことを目指している。

